

士別市からの回答

行政施策に関する要望

昨年十二月に、五部会から会員の「生の声」として要望致しました回答を、連載で記載します。
(連載：五回目は)

まちづくり対策の推進について

◆士別市まち・ひと・しごと創生総合戦略の重点プロジェクトである、合宿の聖地創造事業については、合宿関係者の受入態勢の充実が重要である。このため、合宿関連に係わる、宿泊施設のリニューアルの増改築等については、新たな補助制度の創設を検討いただいた。

◆「合宿の里士別ステツプアッププラン」においても、合宿における宿泊施設については、施設の老朽化や後継者不足が課題となっており、選手・コーチ等のニーズ把握や老朽施設の点検と改善策の検討、民間企業によるホテル建設の要請のほか、施設改修など新たな助成制度について検討することとしていきます。

また、観光誘致の面からも課題であり、今後の宿泊施設の整備充実に向けて、旅館業組合との意見交換を重ねるとともに、関係機関と協議を行い、課題解決に向けた具体的な方策を立てていきたいと考えています。

一方で、商店街活性化事業の店舗改修事業を拡充することについては、

他の業種との兼ね合いから難しい状況にあります。**コンパクトなまちづくりの推進(新規)**

◆本市の中心街や商店街は、大規模小売店舗法の規制緩和や社会経済情勢の変革に伴い、近年郊外の中・大型店舗の進出が相次ぎ、今や中心部が空洞化し、活性化・再生が大きな課題となっております。

実態として、中心市街地には倒産やテナントが撤退した中・大型空き店舗が放置されており、加えて老朽化に対し、取壊し撤去されず活性化・再生事業の足かせになっております。

人口の減少、高齢化の進展、消費者意識の変化、ニーズの多様化など、地域の実情に応じた、まち再生と中心市街地活性化に「官民一体」となった取り組みが求められております。

現在、士別市が検討している本庁舎建設に係る、分離分庁方式として中心市街地の新たな賑わい、新たな動線作りの一案として要望致します。

◆本庁舎の整備にあたっては、本市の将来人口減少を見据え、現状よりも相当コンパクトに改築することを柱として検討しております。当面、新たな庁舎に収まらない職員数分について、既存の公共施設に分散することを想定してありますが、加えて検討市民委員会からの中間提言にもある街なかの活性化に連動するような分散化についても検討を進めます。

◆又、駅前再整備については、商工会議所をはじめとする関係団体との協議が平成二十五年一月に実施された以降、一度も開催されていない状況にあります。つきましては、早急に関係団体との協議の場を設けていただきたくい。(追加継続)

◆駅前再整備については、これまで様々な意見が寄せられていることや、本市の玄関口である駅前空間は、どうあるべきか、「どのような施設や整備が望ましいのか」について、改めて検討していくこととしました。

本市の玄関口としてふさわしい魅力ある空間にするため、商工会議所などの関係機関・団体・市民との協議や意見交換を進めます。

経済波及効果の高い住宅関連助成事業(追加継続)

◆道では、北海道内の森林から産出され、道内で加工された木材(地域材)の利用を促進するため、平成二十三年三月に「北海道地域材利用推進方針」を策定しました。この方針において、地域材の供給及び利用などに関する基本的な考え方を定め、木材産業関係者や地方自治体は、合法性等の証明された地域材の供給や、産地が証明された地域材の利用に努めることとしていきます。

そこで、地域の木材を地域で有効活用する「地域材消」の取り組みは、森林資源の循環利用や山村地域の雇用創出につながる重要な取り組みであります。

この制度による木材を利用した場合、地域材消によって森林を整備する造材業者・製材業者・工務店への波及効果が期待される為、公共事業等による積極的な活用を検討されたい。

◆地域で生産された木材を地域で消費する「地域材消」の取り組みは、森林資源を循環させるうえでも重要であると認識しております。

地域材の活用について、昨年実施した市内の林業・林産業者との意見交換会において、地域材を区分して生産する場合、生産コストや集積場所、納品期間などの課題があることから、「需要時期が明らかで一定量が活用できる公共施設での利用は可能では」との意見もあつたところでした。

また、市の公共事業における地域材活用の可能性について検討したところ、現在、市の施設工事等の発注については、事業実施前年度3月の議会において予算決議を得た後、当該年度において設計・施工し、完成させることになっていくことから、材料の調達期間を考慮すると、対応は難しいものと考えています。また、工事期間が複数年にわたる大型事業については、一定期間の需要が見込めるものの、安定的な需要とはいえず、地元事業者の生産体制からも活用は限定的となる状況もあります。発注においては積極的な地域材の活用について検討を行います。

この制度による木材を利用した場合、地域材消によって森林を整備する造材業者・製材業者・工務店への波及効果が期待される為、公共事業等による積極的な活用を検討されたい。

ラブ士別・バイ士別運動

「お買い物は地元で」

新刊書籍・雑誌

学海堂書店

士別市大通西16丁目
TEL.0165-22-1235
FAX.0165-23-3860

緑の中の瀟洒なホテル

ビジネス・会議・研修会・同窓会
ご法要会食・ご結納等各種会合に…
日帰り入浴OK!・トロンの湯大浴場・サウナ完備



士別市南士別町 1871の21 TEL (0165) 29-2233
FAX (0165) 22-4199

New Office Planning Thinking With You
事務用機械器具 コピー機 パソコン
スチール家具 土木建築用ステイショナリー



士別市大通西10丁目3635番地
TEL 0165-22-3587 FAX 0165-22-2965

第19回 得得まつり

期間 8月/1日▶31日

●得得まつり参加店で現金・スタンプ台紙・スタンプ商品券500円お買上げ毎に補助券1枚とサフォークスタンプを進呈。
〈補助券10枚で1回の抽選ができます〉

抽選会ご案内

- 抽選期間 9月3日(土)・4日(日)
- 抽選時間 10:00~17:00
- 抽選会場 士別商工会館

《Wチャンス》お買物スタンプラリー!

~5店分の店名スタンプを集めて、抽選会に参加しよう!~

上記得得まつり抽選会で抽選された方にもれなく、お買物スタンプラリーに参加できる『お買物スタンプラリーシート』を差し上げます。

- スタンプラリー期間/平成28年9月5日(月)~10月7日(金)まで ●抽選日時/平成28年10月8日(土)午後1時(受付:午前10時~)
- 抽選会場/にぎわい市場会場(あすなろ公園・西1条4丁目) (詳細につきましては「お買物スタンプラリーシート」でご確認ください。)

~この事業は公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンポ宝くじの収益金)の助成を受けて実施しています~

【呉服・洋品】 まつや呉服店 たなか洋品店 三協洋品店 ファッションツルヤ ラ・クレール 【寝具】 寝具のいのうえ たかしま寝装 【金物・燃料・住器】 フジヤ金物店 斎藤金物店 東北エアウォーター 北部ガスセンター 【家具・インテリア・小物雑貨】 今井家具店 インテルナカトウ かねしん尾形 梨の花 【肉】 いろは肉店 【喫茶】 コンパル	【酒・食料品】 佐々木酒店 高島商店 安念商店 おおがけ 山崎商店 横沢商店 日の出食品 【菓子】 やまもと 壺 トリタ製菓 美吉屋製菓 美もり屋 【靴・バッグ・スポーツ用品】 靴・スポーツのえばた 高島屋 【電器・楽器】 岡電化ハウス サカイ楽器 【カメラ・写真】 タカハシDPハウス 士別カメラセンター	【茶・陶器】 布川商店 五十川商店 【文房具・書籍】 ふうきどう 【薬・化粧品】 駒屋 山口薬局 山谷薬局 河合薬局 【仏壇・仏具】 なかむら 高田典礼社 【生花・花器】 千草生花店 大野生花店 【米】 小泉米穀店 【飲食】 パブリックバーOB 焼肉しべつ 緑や太閤つじ堂	【玩具・人形・ゲーム】 たからや ニッタク 【クレーニング】 山口クレーニング 【理美容】 ビューティーモリ ば〜まやさん マリー美容室 コンドウ理容院 【印刷】 斉木印刷 田中印刷 志村印刷 【ハイヤー】 士別ハイヤー ※タクシークーポン券ご購入が対象になります。取扱先:本社事務所 【上士別地区】 石川洋品店 細野金物店
---	---	---	---

主催: 得得まつり & にぎわい市場実行委員会
(お問い合わせ) 士別商工会議所/☎23-2144